倉見昇一と申します。よろしくお願いいたします。

　　私は、東京にあります玉川大学で教員をしています。

　前職が兵庫教育大学でしたので、そのときに川西市の教育委員に就任いたしました。

　文部科学省の教育課程課が編集している月刊誌に『中等教育資料』というのがありまして、その中に「教育小景」という社会で活躍している方のエピソードや、その方が教育や学校について語るコーナーがあります。

　今日は、その令和６年３月号のコーナーで、水戸岡鋭治さんという、主に鉄道車両のデザインを手掛けているデザイナーが語った言葉をご紹介することで、私の挨拶に代えさせていただきたいと思います。

　（添付ファイル参照）

　学校教育も正にこれに当たるのではないかと思います。

　今年度もどうぞよろしくお願いいたします。」